

リプロダクティブ・ヘルス/ライツという言葉をご存じですか？

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康・権利）とは、人間の生殖システムおよびその機能と活動過程のすべての側面において、単に疾病、障害がないというばかりでなく、身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態にあることをいいます。

人々が安全で満ち足りた性生活を営むことができ、生殖能力を持ち、子どもを持つか持たないか、いつ持つか、何人持つかを決める自由をもつことを意味し、1994年にエジプトのカイロで開かれた国連の国際人口開発会議において提唱されました。

リプロダクティブ・ヘルスは、生殖年齢にある男女のみならず、思春期以後、生涯にわたる性と生殖に関する健康を意味し、子どもを持たないライフスタイルを選択する人々を含めた、すべての個人に保障されるべき健康の考え方で、思春期保健、生殖年齢にあるカップルを対象とする家族計画と母子保健、人工妊娠中絶、妊産婦の健康、HIV/エイズを含む性感染症、不妊、ジェンダーに基づく暴力等を含みます。

リプロダクティブ・ライツとは、性に関する健康を享受する権利で、すべてのカップルと個人が、自分たちの子どもの数、出産間隔、出産する時期を自由にかつ責任をもって決定でき、そのための情報と手段を得ることができるという権利です。また、差別、強制、暴力を受けることなく、妊娠に関する決定を行える権利も含まれます。さらに、女性が安全に妊娠・出産を享受でき、またカップルが健康な子どもを持てる最善の機会を得られるよう適切なヘルスケア・サービスを利用できる権利が含まれます。

現在、日本において、梅毒をはじめとする性感染症の発生率は増加傾向にあり、DV被害者の人工中絶も多いといわれています。性と生殖の権利を奪われている女性は今も数多く存在します。

あなたの体は守られていますか？

あなたのパートナーは、あなたの自己決定を尊重してくれますか？

男女がお互いの身体的性差を理解し合い、人権を尊重しつつ、相手に対する思いやりを持って生きていくことは、男女共同参画社会の形成の前提と言えます。

くらしの相談窓口 門真市女性サポートステーション WESS

TEL : 06-6900-8550

〒571-0030 門真市末広町 41-2 そよら古川橋駅前 3階

参考：JICA 研究所『開発課題に対する効果的アプローチ—リプロダクティブヘルス—』